

柳井原歴史新聞

発行日 R4. 11. 1

発行者
柳井原小学校
6年 畝田 莉帆

柳井原の歴史が変わる！

新柳井原橋開通式

～平成・令和の歴史～



平成三十年の西日本豪雨で、小田川のていぼうが決壊し、真備町で洪水が発生し、人が命を落としたり、たくさんの家が水につかたりしました。そこで、以前より計画していた柳井原にある柳井原貯水池をつかい、小田川と高梁川の合流地点をつける工事をすることになりました。

そして、今年。ついに、柳井原と倉敷大橋をつなぐ新柳井原橋が完成しました。

私達柳井原小学校のみんなは、今年の六月、橋にコンクリートを流す前に、絵をかきました。テーマは、『将来の夢』。

私は、小説家の絵をかきました。いつか、自分で橋を渡る時、夢がかなってあればいいなと思いがちかきました。橋を大切にしていきたいと思います。



いつか叶うといいな〜



全校でかきました！！

コンドームのついでです！！

六月十六日の日記
「新柳井原橋見学会・お絵かき会」
今日は、約百年に一度の新柳井原橋の見学会・お絵かき会にいきました。
私がお絵かき会でお絵かきで心に残っていることは、二つあります。

一つ目は、高さ20mのところ上がったことです。私は最初、高さ20mのところ上がるのは、とても怖かったのですが、20mまでくると、20mの高さまで上がってよかったな。こんな体験めったにできないから、この景色をしっかり目に焼きつけておこうと思いました。

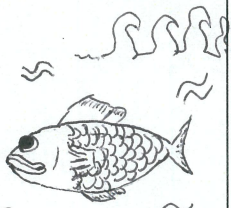
二つ目は、橋へのお絵かきです。将来の夢を橋にかき、えいえんに残る続けることがとてもうれしいです。みんなが自分のスペースをみだすくらいいっぱいにかいた絵は、どんな芸術作品よりもステキだと思います。こんなに貴重な経験ができて、とてもうれしかったです。

私は、今日のことをきっかけに、何ごもあきらめずみんなで協力して行動することの大切さをあらためて感じました。橋をつくられている皆さんを見ると、一緒に働いている仲間たちとても仲がよく、たくさん協力しているのだなと思いました。柳井原小学校の人達のようななと思いました。私はもっともつと柳井原小学校の人達と仲良く、協力したいなと思いました。
本日に、今日は、よい思い出ができて、よかったです。また機会があれば今度は今日のことをもう一度お礼をいいたいと思います。

柳井原貯水池のふな

ふなめし祭り

～平成の歴史～



柳井原貯水池では、いつからかふなめし祭りが開祭されていきました。今はもうありませんが、柳井原の大切な伝統行事の一つでした。

母に聞きました。

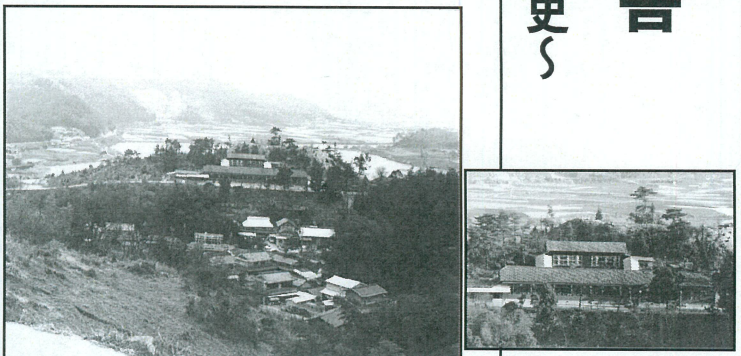
「ふなめしは、ふなの頭や骨をミンチにしていたので、いろいろな食感があって楽しめたよ。屋台がいろいろでいて、金魚すくいをしたことを覚えているなあ。一緒に大切に育てたよね。またあったら参加したいなあ。」

魅力あふれる旧校舎

～昭和の歴史～

旧校舎は、今の校舎の向いにある坂の上にあります。今は、教室はなく、倉庫や講堂しか残っていません。植えられている桜の木は、春になると桃色に、秋になると、紅葉が楽しめる、とてもすてきな場所になっています。

私にとっての旧校舎は、全校のクリン活動や地域の行事、祖母と一緒に花見をする場所です。



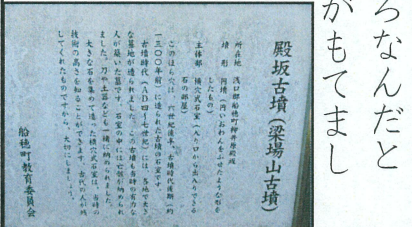
校庭に古墳が！？

～古墳時代の歴史～

昭和六十一年。柳井原小学校の校庭に古墳石室が見つかりました。古墳は円墳で、六世紀後半のものとなっています。

古墳があるということは、柳井原は、昔から歴史に囲まれているところなんだと思います。ほりりがもてました。

そして、また、新しい歴史が動き出しているのです。



生きた教材保存へ
岡山・船橋町の柳井原小
校庭で発見の古墳石室

私は、歴史が好きで、古墳のことを調べていましたが、どんどん昔のことを調べていくと、柳井原には、おもしろい歴史があることに気づき、新聞を作りました。

このことをきっかけに、みなさんにも柳井原のことをもっと知ってもらいたいと思っています。

